

2025年6月27日

## 有限会社モストによる 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について

株式会社広島銀行（頭取 清宗 一男）では、有限会社モスト（本社：広島県広島市、代表取締役 中元 光洋）に「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」をご利用いただき、サステナビリティ経営方針の策定をご支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 【企業概要】

会社名	有限会社モスト
所在地	広島県広島市西区福島町2丁目33-23
代表者	中元 光洋
業種	管工事業
事業内容等	冷暖房設備・フロンガス再生事業
サステナビリティ経営方針 【詳細：別紙1】	<p>創業より地域密着型の企業を目指し、広島市を中心に空調事業を行っています。空調機による快適な生活を提供する中で、様々なお客様とご縁を頂いてきました。また、2023年より新たにフロン事業を始め、フロンが環境に及ぼす影響から「フロンの適切な回収」および「適切な処理」について、周知活動を行うことが使命であると考えています。今後も空調事業者として、フロンを再生することで世の中のフロン不足に対応していくとともに、環境負荷の低減に取り組むことで地球の持続性に貢献してまいります。</p> <p>【重要課題】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 循環型社会の実現</li> <li>2. 健康・安全管理の徹底</li> <li>3. 働きやすい職場環境の整備</li> <li>4. 人財育成</li> <li>5. 持続可能な事業活動</li> <li>6. コンプライアンスの強化</li> </ol>

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙2をご参照ください。

以上



**広島銀行では、SDGsへの取り組みを強化しております。**

【SDGs（Sustainable Development Goals）持続可能な開発目標】  
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社広島銀行  
営業企画部 法人企画室  
TEL (082) 247-5151 (代表)



# 有限会社モストのサステナビリティ経営方針

## Message

創業より地域密着型の企業を目指し、広島市を中心に空調事業を行っています。空調機による快適な生活を提供する中で、様々なお客様とご縁を頂いてきました。また、2023年より新たにフロン事業を始め、フロンが環境に及ぼす影響から「フロンの適切な回収」および「適切な処理」について、周知活動を行うことが使命であると考えています。今後も空調事業者として、フロンを再生することで世の中のフロン不足に対応していくとともに、環境負荷の低減に取り組むことで地球の持続性に貢献してまいります。

## 持続可能な社会の実現へ

### 社会価値・経済価値創出

### 目標値

### 事業活動

### マテリアリティ

### 取組方針



2030年 再生フロンガス取扱量25t/年  
2030年 関連業者への再生フロンに関する説明会開催5回/年  
2035年 広島県のフロンガス（HFC）再生率75%  
リユース容器（ボンベ）使用率100%維持

### 経営資本

財務資本  
健全な財務基盤

物的資本  
本社工場  
フロン再生設備

人的資本  
国家資格保有者  
管工事に  
経験豊富な人材

知的資本  
省令49条認定業者  
(第一種フロン類  
引取等業者)  
第一種フロン類  
再生事業者

社会関係資本  
大手企業との長年の取引  
数少ない  
フロン再生事業者

### 外部環境

### ミッション

・何気ない日常に心地よい空間を  
・未来を生きる子どもたちへ  
よりよい環境を

2035ビジョン  
新たな価値を  
創造し続ける

### バリュー

・プロ意識を持ちお客様の  
ニーズに沿った提案を実施  
・時代の変化に合わせ学びを  
追求

### ビジョン

フロンの終息（ノンフロン化）に向け、環境及び市場を保護していく

### 企業理念

### プリンシプル

- ・報連相の徹底
- ・工具や車両含め「もの」を大切に
- ・安全対策の徹底
- ・3Sの徹底

#### 1. 循環型社会の実現

未来を生きる子どもたちへよりよい環境を残すため、フロンガス回収・再生事業により、サーキュラーエコノミーへの貢献とフロンガス再生の必要性を積極的に発信していく

#### 2. 健康・安全管理の徹底

従業員が心身ともに健康、安全に働くことができるよう、職場環境の整備や安全対策を徹底する

#### 3. 働きやすい職場環境の整備

社員ファーストな労働環境を整備することで、従業員全員が働きがいを有する職場づくりを実践する

#### 4. 人材育成

有資格者の拡充等、高いスキルを持つ人材の育成を通じて、品質の維持・向上を図る

#### 5. 持続可能な事業活動

持続的な事業活動の実現に向けて、BCP策定等、防災対策を実践する

#### 6. コンプライアンスの強化

従業員の倫理観を醸成し、地域から信頼される企業を目指す



2025年 ストレスチェックの実施  
2028年 健康経営優良法人認定  
業務における重大労働災害事故0件継続

2026年 確定拠出年金制度導入  
2027年 1on1ミーティング導入  
2027年 人事評価制度見直し  
2027年 福利厚生拡充  
2028年 有給休暇取得率 65%  
2030年 男性育児休暇取得率100%

2027年 1級管工事施工管理技士 3名増  
2027年 第2種電気工事士 5名増  
2028年 冷媒フロン類取扱技術者全員取得  
2028年 動画マニュアル導入  
2030年 2級管工事施工管理技士 5名増

2030年 事業継続力強化計画認定  
BCPに基づく、定期的な避難訓練実施 1回/年

2028年 コンプライアンスマニュアル作成  
2028年 コンプライアンス研修実施 1回/年

### マクロ環境

社会 : SDGs・カーボンニュートラルへの関心の高まり、人口減少による需要の減少  
政治・経済 : 世界情勢の変化や半導体不足等による機器の価格高騰  
技術 : フロンガス回収・再生技術の高度化、フロンガス代替冷媒の開発  
自然など : 地球温暖化による空調設置需要の増加

### ミクロ環境

顧客 : フロンガス回収再生の認知度向上による業務拡大  
サプライヤー : 環境意識の高まりによるフロン回収再生業務の拡大  
競合先など : 省令49条認定業者（第一種フロン類引取等業者）の増加

## 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

### ○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

### ○サービス概要

取 扱 店	法人取引のある当行の全営業店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの</p> <p>①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は希望に応じて当行ホームページにてニュースリリース可能）</p> <p>②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施</p>
利 用 手 数 料	1,100,000 円（消費税込）